

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成25年10月24日(2013.10.24)

【公表番号】特表2013-519134(P2013-519134A)

【公表日】平成25年5月23日(2013.5.23)

【年通号数】公開・登録公報2013-026

【出願番号】特願2012-551177(P2012-551177)

【国際特許分類】

G 06 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/30 3 3 0 A

G 06 F 17/30 3 4 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月5日(2013.9.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

検索結果を提供するための方法であって、

検索クエリを受信し、

前記検索クエリに対応する検索ラベルに少なくとも部分的に基づいて、前記検索クエリに対して実行されるべき複数の前処理機能をプロセッサを用いて決定し、前記検索ラベルは前記複数の前処理機能に対するマッピングおよび前記複数の前処理機能の実行順序に対するマッピングに関連付けられており、前記実行順序は前記複数の前処理機能の少なくともいくつかが実行されるべき順序を記述し、

複数の前処理済み検索クエリを得るために、前記実行順序に少なくとも一部基づいて、前記検索クエリに対して前記複数の前処理機能を実行し、

前記複数の前処理済み検索クエリに関係付けられている精度レベルに少なくとも部分的に基づいて、検索プランを生成し、前記検索プランの生成は、前記複数の前処理済み検索クエリの中から前記検索プランに含めるために精度要件を満たす前処理済み検索クエリおよび前記検索プランから除外するために前記精度要件を満たさない前処理済み検索クエリを選択することを含み、前記精度要件は過去データに基づいて決定され、

前記検索結果を得るために、前記検索プランを検索エンジンに入力すること、
を備える方法。

【請求項2】

請求項1に記載の方法であって、

前記検索プランの生成は、更に、前記精度要件を満たす前記前処理済み検索クエリの間でコンフリクトがあるか否かを決定することを含む、方法。

【請求項3】

請求項2に記載の方法であって、

前記第1の精度要件を満たす前記前処理済み検索クエリの間でコンフリクトがあるか否かの決定は、2つ又は3つ以上の前処理済み検索クエリが前記精度要件を満たすか否かを決定することを含む、方法。

【請求項4】

請求項2に記載の方法であって、

コンフリクトがある場合に、最も高い精度レベルを有する前処理済み検索クエリを選択する方法。

【請求項 5】

請求項2に記載の方法であって、

コンフリクトがある場合に、前記検索プランの生成は、更に、前記複数の前処理済み検索クエリが信頼度レベル要件を満たすと決定することを含む、方法。

【請求項 6】

請求項1に記載の方法であって、

前記複数の前処理機能は、統一されたインターフェースを有する、方法。

【請求項 7】

検索結果を提供するためのシステムであって、

1つ又は2つ以上のプロセッサと、

前記1つ又は2つ以上のプロセッサに接続され、前記1つ又は2つ以上のプロセッサに命令を提供するように構成されている1つ又は2つ以上のメモリと、

を備え、

前記1つ又は2つ以上のプロセッサは、

検索クエリを受信し、

前記検索クエリに対応する検索ラベルに少なくとも部分的に基づいて、前記検索クエリに対して実行されるべき複数の前処理機能を決定し、前記検索ラベルは前記複数の前処理機能に対するマッピングおよび前記複数の前処理機能の実行順序に対するマッピングに関連付けられており、前記実行順序は前記複数の前処理機能の少なくともいくつかが実行されるべき順序を記述し、

複数の前処理済み検索クエリを得るために、前記実行順序に基づいて、前記検索クエリに対して前記複数の前処理機能を実行し、

前記複数の前処理済み検索クエリに関係付けられている精度レベルに少なくとも部分的に基づいて、検索プランを生成し、前記検索プランの生成は、前記複数の前処理済み検索クエリの中から前記検索プランに含めるために精度要件を満たす前処理済み検索クエリおよび前記検索プランから除外するために前記精度要件を満たさない前処理済み検索クエリを選択することを含み、前記精度要件は過去データに基づいて決定され、

前記検索結果を得るために、前記検索プランを検索エンジンに入力するように構成されている、システム。

【請求項 8】

請求項7に記載のシステムであって、

前記検索プランの生成は、更に、前記精度要件を満たす前記前処理済み検索クエリの間でコンフリクトがあるか否かを決定することを含む、システム。

【請求項 9】

請求項8に記載のシステムであって、

前記第1の精度要件を満たす前記前処理済み検索クエリの間でコンフリクトがあるか否かの決定は、2つ又は3つ以上の前処理済み検索クエリが前記精度要件を満たすか否かを決定することを含む、システム。

【請求項 10】

請求項8に記載のシステムであって、

コンフリクトがある場合に、最も高い精度レベルを有する前処理済み検索クエリを選択するシステム。

【請求項 11】

請求項8に記載のシステムであって、

コンフリクトがある場合に、前記検索プランの生成は、更に、前記複数の前処理済み検索クエリが信頼度レベル要件を満たすと決定することを含む、システム。

【請求項 12】

請求項8に記載のシステムであって、

前記複数の前処理機能は、統一されたインターフェースを有する、システム。

【請求項 1 3】

検索結果を提供するためのコンピュータプログラムであって、

検索クエリを受信するための機能と、

前記検索クエリに対応する検索ラベルに少なくとも部分的に基づいて、前記検索クエリに対して実行されるべき複数の前処理機能を決定するための機能と、前記検索ラベルは前記複数の前処理機能に対するマッピングおよび前記複数の前処理機能の実行順序に対するマッピングに関連付けられており、前記実行順序は前記複数の前処理機能の少なくともいくつかが実行されるべき順序を記述し、

複数の前処理済み検索クエリを得るために、前記実行順序に基づいて、前記検索クエリに対して前記複数の前処理機能を実行するための機能と、

前記複数の前処理済み検索クエリに関係付けられている精度レベルに少なくとも部分的に基づいて、検索プランを生成するための機能と、前記検索プランの生成は、前記複数の前処理済み検索クエリの中から前記検索プランに含めるために精度要件を満たす前処理済み検索クエリおよび前記検索プランから排除するために前記精度要件を満たさない前処理済み検索クエリを選択することを含み、前記精度要件は過去データに基づいて決定され、

前記検索結果を得るために、前記検索プランを検索エンジンに入力するためのコ機能と

、

をコンピュータによって実現させるコンピュータプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0059

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0059】

以上の実施形態は、理解を明瞭にする目的で幾らか詳細に説明されてきたが、本発明は、提供された詳細に限定されない。本発明の実現には、多くの代替的手法がある。開示された実施形態は、例示のためであって、限定的なものではない。

適用例 1：検索結果を提供するための方法であって、検索クエリを受信し、前記検索クエリに対応する検索ラベルに少なくとも部分的に基づいて、前記検索クエリに対して実行されるべき複数の前処理機能を決定し、複数の前処理済み検索クエリを得るために、前記検索クエリに対して前記複数の前処理機能を実行し、前記複数の前処理済み検索クエリに関係付けられている精度レベルに少なくとも部分的に基づいて、選択された前処理済み検索クエリを含む検索プランを生成し、前記検索結果を得るために、前記検索プランを前記検索エンジンに入力すること、を備える方法。

適用例 2：適用例 1 に記載の方法であって、前記検索プランの生成は、前記複数の前処理済み検索クエリの中から精度要件を満たす前処理済み検索クエリを選択することを含む、方法。

適用例 3：適用例 1 に記載の方法であって、前記精度要件は、過去データに基づいて決定される、方法。

適用例 4：適用例 2 に記載の方法であって、前記検索プランの生成は、更に、前記精度要件を満たす前記前処理済み検索クエリの間でコンフリクトがあるか否かを決定することを含む、方法。

適用例 5：適用例 4 に記載の方法であって、前記第 1 の精度要件を満たす前記前処理済み検索クエリの間でコンフリクトがあるか否かの決定は、2つ又は3つ以上の前処理済み検索クエリが前記精度要件を満たすか否かを決定することを含む、方法。

適用例 6：適用例 4 に記載の方法であって、コンフリクトがある場合に、最も高い精度レベルを有する前処理済み検索クエリを選択する方法。

適用例 7：適用例 4 に記載の方法であって、コンフリクトがある場合に、前記検索プランの生成は、更に、前記複数の前処理済み検索クエリが信頼度レベル要件を満たすと決定

することを含む、方法。

適用例 8：適用例 1 に記載の方法であって、前記複数の前処理機能は、統一されたインターフェースを有する、方法。

適用例 9：検索結果を提供するためのシステムであって、1つ又は2つ以上のプロセッサと、前記1つ又は2つ以上のプロセッサに接続され、前記1つ又は2つ以上のプロセッサに命令を提供するように構成されている1つ又は2つ以上のメモリと、を備え、

前記1つ又は2つ以上のプロセッサは、検索クエリを受信し、前記検索クエリに対応する検索ラベルに少なくとも部分的に基づいて、前記検索クエリに対して実行されるべき複数の前処理機能を決定し、複数の前処理済み検索クエリを得るために、前記検索クエリに対して前記複数の前処理機能を実行し、前記複数の前処理済み検索クエリに関係付けられている精度レベルに少なくとも部分的に基づいて、選択された前処理済み検索クエリを含む検索プランを生成し、前記検索結果を得るために、前記検索プランを前記検索エンジンに入力するように構成されている、システム。

適用例 10：適用例 9 に記載のシステムであって、前記検索プランの生成は、前記複数の前処理済み検索クエリの中から精度要件を満たす前処理済み検索クエリを選択することを含む、システム。

適用例 11：適用例 9 に記載のシステムであって、前記精度要件は、過去データに基づいて決定される、システム。

適用例 12：適用例 10 に記載のシステムであって、前記検索プランの生成は、更に、前記精度要件を満たす前記前処理済み検索クエリの間でコンフリクトがあるか否かを決定することを含む、システム。

適用例 13：適用例 12 に記載のシステムであって、前記第1の精度要件を満たす前記前処理済み検索クエリの間でコンフリクトがあるか否かの決定は、2つ又は3つ以上の前処理済み検索クエリが前記精度要件を満たすか否かを決定することを含む、システム。

適用例 14：適用例 12 に記載のシステムであって、コンフリクトがある場合に、最高い精度レベルを有する前処理済み検索クエリを選択するシステム。

適用例 15：適用例 12 に記載のシステムであって、コンフリクトがある場合に、前記検索プランの生成は、更に、前記複数の前処理済み検索クエリが信頼度レベル要件を満たすと決定することを含む、システム。

適用例 16：適用例 12 に記載のシステムであって、前記複数の前処理機能は、統一されたインターフェースを有する、システム。

適用例 17：検索結果を提供するためのコンピュータプログラム製品であって、コンピュータ可読記憶媒体に実装され、検索クエリを受信するためのコンピュータ命令と、前記検索クエリに対応する検索ラベルに少なくとも部分的に基づいて、前記検索クエリに対して実行されるべき複数の前処理機能を決定するためのコンピュータ命令と、複数の前処理済み検索クエリを得るために、前記検索クエリに対して前記複数の前処理機能を実行するためのコンピュータ命令と、前記複数の前処理済み検索クエリに関係付けられている精度レベルに少なくとも部分的に基づいて、選択された前処理済み検索クエリを含む検索プランを生成するためのコンピュータ命令と、前記検索結果を得るために、前記検索プランを前記検索エンジンに入力するためのコンピュータ命令と、を備えるコンピュータプログラム製品。